

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 5 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	・入り口の施錠を含めた身体拘束をしないケアの確立ができていない。	・毎日の外出を取り入れて快適にグループでの生活ができる。	・定期的な散歩および買い物を実施する。 ・スタッフから個々の入居者の情報収集をし、本人の興味のあることを引き出す。 ・個々の入居者の行動を把握し、外出したい時間に外出できるようにする。	12ヶ月
2	12	・重度化や終末期に向けた方針を明確にする。	・重度化や終末期に向けての理解を深める。	・重度化や終末期に向けての勉強会を実施し理解を深める。 ・ターミナルケアについてスタッフ間での話し合いをする。	6ヶ月
3	13	・防災マニュアル等が職員のわかる場所に保管されていない。 ・訓練については、地域の方々の協力を得ながらすべての職員が関われるよう、様々な災害を想定した訓練を実施できるようにする。	・地域の方々の協力を得ながら、日中・夜間を想定した消防訓練や地震を想定した訓練の実施ができる。	・防災マニュアル等は職員のわかる場所に保管する。 ・地域の方や地域の消防団の協力を得られるよう働きかける。 ・日中・夜間を想定した消防訓練や地震訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。